

「楽元の森プロジェクト」

山田市民センター×太白区中央市民センター

1 事業概要

令和2年度に立ち上がった自主運営組織「楽元の森運営委員会」と連携しながら、地域資源である楽元の森を整備・活用する事業の企画運営を行い、活動を通して人材発掘・育成・スキルアップを図り地域づくりに繋がる人づくりを目指します。



2 今年度の活動

◇6月・10月・11月 楽元の森プロジェクト会議（3回実施済み）

7月17日（土）「巣箱の中を見よう！」

※昨年度の巣箱づくり講座で作った巣箱を開けてみました。実際に鳥たちが生活した痕跡が見られました。



10月16日（土）「木や竹で遊ぼう！」

※楽元の森にちなんだ遊びを満喫しました。この日は雨天のため、体育館で行いました。



11月21日（日）「ピカボードを作ろう！」 11月27日（土）「ピカボードで光る森に」

※「楽元の森」ではお馴染みとなってきたピカボード。今年も楽しく美しい輝きを見ることができました。



10月31日（日）「山田ふれあいまつり」

※「山田ふれあいまつり」の中で、楽元の森運営委員会のブースを出し、楽元の森での活動の紹介をしました。



3 成果と課題

- 令和2年度末に「楽元の森運営委員会」が立ち上がり、令和3年度の太白区まちづくり活動助成事業の対象になることができました。
- 運営委員が積極的に事業企画・運営に携わり、市民センターまつりへの参加や講座の講師を務めるなど、より一層活動の幅が広がりました。
- 学校や地域団体等、連携相手との交渉や日程調整、役割分担を明確にし、よりスムーズな企画運営に努めました。

4 今後の展望

地域住民が交流する機会を提供するため、「楽元の森運営委員会」が主体的に楽元の森の整備やイベント等の事業企画・運営をしたり、また、地域活動に参加したりするよう促していきます。